

令和2年11月13日
愛媛大学

「学生 DELI 酒プロジェクト IN 愛媛」の入賞酒発表会を開催

「地域文化研究会」は、地域文化を研究している学生有志による団体です。今回、学生の日本酒離れ及びコロナ禍による需要の低下を踏まえて、「学生 DELI 酒プロジェクト IN 愛媛」のプロジェクトを実施しました。この度、下記のとおり入賞酒発表会を開催します。

なお、当該プロジェクトは、学生による地域の地場産業を応援する地域貢献活動の一環として、愛媛大学社会連携推進機構地域共創研究センターが後援しています。

つきましては、取材くださいますようお願いいたします。

記

日時： 令和2年11月19日（木） 14:00～15:00（予定）

場所： 愛媛大学社会連携推進機構2階研修室（松山市文京町3番）

備考： 報道機関の方で、来学される際には、マスク着用、検温及び建物入口での手指消毒にご協力ください。

- 次第： 1. 会長挨拶
2. 学生 DELI 酒プロジェクト IN 愛媛 企画概要
3. 首掛けデザイン発表
4. 入賞酒発表
5. 記念撮影
6. 愛媛県酒造組合挨拶
7. 販売イベント・販売計画予定
8. 来賓・入賞蔵紹介
9. 質疑応答

※プロジェクトの概要は、別紙をご参照ください。

※お車でお越しの際は、正門横警備員室でお手続きの上、来客用駐車場をご利用ください。

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学社会連携推進機構地域共創研究センター長
寺谷 亮司（てらや りょうじ）

TEL:089-927-9306

メール：teraya.ryoji.mf@ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）

(別紙)

「学生が認定した日本酒の誕生」

～学生×日本酒の取組～

この度、我々愛媛大学公認サークルを目指す「地域文化研究会」は、「学生 DELI 酒プロジェクト IN 愛媛」の入賞酒発表会を行うことになりましたので、お知らせいたします。

当プロジェクトは学生の日本酒離れ及びコロナ禍による著しい需要の低下という問題を受け、今後学生と日本酒との関係を身近なものにしていくことを目的に生まれたものです。このためには、日本酒に学生認定という新たな価値を持たせることが効果的であると考えました。

大まかな流れとしましては、当研究会主催の審査会で県内在住の学生に愛媛の蔵元で作られた日本酒の見た目や味を評価してもらいます。また、学生公募からのオリジナル首掛けも作成します。そして、審査会で高評価を得た日本酒にオリジナル首掛けを取り付け、販売していきます。

今回、愛媛県酒造組合様の多大なご協力を得て、32名柄の応募から「日本酒ナビゲーター」の資格を有した学生6名による一次審査を経て16名柄が選出され、100名の県内学生による二次審査を経て9名柄の日本酒が選出されました。

つきましては、今回学生認定の称号を得た9つの日本酒と公募により選ばれた「首掛けデザイン」の発表を行いたいと考えております。

また、11月21日（金）14時から、愛媛県酒造組合アンテナショップである『蔵元屋』（松山市一番町1丁目11-7）にて上記酒の販売会も実施しますことを併せて申し添えます。

ご多忙中とは存じますが、取材いただきますようよろしくお願い申し上げます。